

ふれあいの橋の会

REPORT なんぶ

と き 2026年2月26日(木) 14:00~15:30
見学先 デイハウスくずも(小規模多機能型居宅介護) 米子市車尾3-12-16
出席者 【委員】 鶴亀寿子、岸本保子、高柴サツコ
【なんぶ 幸朋苑】 中村 泰丈 (なんぶエリア総合施設長)
國谷 信介 (デイハウスくずも 管理者・係長)
【法人本部】 荒井 祐二 (監事)

NANBU Area Report



①



開会（荒井）： 本日は、2006年4月に開設した「デイハウスくずも」を見学していただきます。

14：20から音楽療法士の皆さんがボランティアで訪問されています。その模様を見学させていただいた後、施設概要や皆さんからの感想、提言をお聞きしたいと思います。

《 見 学 》

■なんぶエリアの現況

荒井監事：はじめに、中村総合施設長から現況報告をお願いします。

中村総合：介護保険の分野では、3年に1度、介護サービスの内容や事業者の収支状況などを踏まえて介護報酬の見直しが実施されます。次回の通常改定は、2027年（令和9年）4月が予定されていますので、今年度は中間期にあたります。皆さんがご承知のとおり、人件費や物価高騰で、経営面ではどこも苦戦しています。本日見学していただいているデイハウスくずものについては、安定した運営になっていますが、全般的には苦しい状況となっています。また、就業人口の減少で人材不足の現況もあります。

■施設概要と課題

荒井監事：國谷管理者から本日の催し内容と施設概要を報告してください。運営上の課題があれば、含めて報告ください。

國谷管理者：本日来訪していただいたボランティアは、山陰で活動されている「ストロベリーカルテット」の皆さんです。音楽療法の専門的な知識と経験豊富なグループで、定期的に訪問していただいています。歌や楽器演奏など、ご利用者が参加できるように工夫していただいております。毎回楽しみにしています。本日もエレクトーンやフルートに合わせた歌唱指導など、大変盛り上がっていました。では、**デイハウスくずもの施設概要**を説明します。登録者の定員枠は25名ですが、現在22名の登録、平均介護度2.6、一人暮らしの人が8名、東山地域包括支援センターの管轄にあり、利用者の大半が東山地区の人です。一人暮らしが多いので、毎日のように訪問しているので、職員は多忙です。金銭管理ができない人があり、事業所で支援していましたが、米子市の安心サポート事業の対象になり軽減されました。1か月以上入院された人は、昨年4名でしたが、今年は1名です。

荒井監事：登録は25名まで可能ですが、到達することがありますか。

國谷管理者：リビングの床面積が少し狭いこともあり、22名前後で推移しています。

中村総合：経営上では、適当かと考えています。

鶴亀委員：ご利用者は、毎日の利用ではないので、本日のような催しがあっても、全員が参加することはできないですね。

國谷管理者：コロナ禍でボランティアの受け入れが中断していましたが、昨年から少しずつ再開し、現在は音楽演奏を中心にした4グループと傾聴ボランティア1名が訪れています。 ②



高柴委員：公民館で活動されている人やグループに、依頼すればボランティアの輪が広がると思います。

荒井監事：事業所を巡回すると、いろいろなボランティアが訪問されています。エリア内で情報共有する方法を考えてみてはどうか。ボランティアをされる人は意識が高い人が多いので、協力していただけたらと思います。

岸本委員：車尾地区は、商業施設が建ち並び、交通の便も良く、まち全体に活気を感じます。地域との交流を活発化できる環境があると思います。方策を考えることを期待します。

荒井監事：(国立病院機構) 米子医療センターも近く、隣接には幼稚園や保育園もありますが、地域との交流事業の現状はどうか。

國谷管理者：米子医療センターは、協力医療機関として提携しています。保育園は、いずみ保育園とさくら保育園と交流しています。さらに広げていきたいと思います。



■施設内外の点検・提言

荒井監事：配布しました評価表（①建物、施設内、周辺 ②職員の態度、接遇 ③ご利用者へのサービス ④地域交流）のチェック項目を照合し、気づいた点を指摘してください。

高柴委員：本日、音楽療法の催しを見学しましたが、介護度が軽い人は楽しそうでしたが、介護度が高い人は無表情で輪の中に入れない状態を見ました。職員のサポートの必要性を感じました。利用者数に対し、リビングが狭く感じます。不要な物を片付けるともう少し快適な空間が確保できると思います。

岸本委員：ここの施設は、天井が高いのも魅力です。空間の利用も検討するといいでしょね。

鶴亀委員：リビングの中央に太い柱がありますが、利用方法を考えると面白いかもしれません。1月に発生した地震の際は、どうされていましたか。

國谷管理者：ご利用者宅を訪問し、安否確認をしました。

高柴委員：一人ひとりが、置かれている環境や身体の状態が異なり、お世話をする職員の皆さんは大変だと思います。それぞれに、寄り添った介護をお願いします。

鶴亀委員：リビングや会議室に生け花が飾ってあり、季節感があっていいと感じました。

國谷管理者：職員が持参し、飾っていただいています。いつも優しい心に感謝しています。

荒井監事：開設して20周年を迎えますが、記念行事の予定はありますか。

國谷管理者：本年秋に20周年行事を開催したいと計画しています。

中村総合：4月以降の「ふれあいの橋の会」のスケジュールは、配布した資料のとおり第4木曜日に開催します。ご多忙と思いますが、ご出席をいただきますようお願いします。

荒井監事：現在5人の委員で開催していますが、体調不良で長期欠席の委員がいらっしゃいますので補充を検討してください。

こうほうえんのホームページには「ふれあいの橋の会」のコーナーを設けています。各エリアのレポートを公開していますのでご覧ください。

中村総合：次回は、3月26日（木）14：00～ なんぶ特養、生活支援ハウス です。

④

